



◇中心市街地活性化の会 先進地視察◇

平成24年2月15日に15名の参加で長野県上田市・佐久市の視察を行いました。上田市については認定済みの中心市街地活性化基本計画があり、計画策定過程で商工会議所の正副会頭が発起人である「まちづくり上田株」を設立し、事業を推進している。その計画に基づき民間で実施されているものは①社会福祉法人が複合型老人福祉施設を建設中②個人が優良建築物等整備事業を活用し、共同賃貸住宅を建設着手③海野町地区で再開発事業を計画。構想中の事業として上田城の観光客をターゲットとした周辺整備事業がある。また、まちづくり会社「アトバ イザー」より「商店街に求められているのは大型店にできないビジネスである。ただ売るだけでは繁盛するはずがない。プラスアルファの心遣いやサービスを充実させるしかない。ただし、中心市街地の活性化は商業だけでは難しく、居住人口の増加施策、その他福祉施策の展開が望まれる。」等のアドバイスがあった。

佐久市については、空き店舗対策についての説明及び現地を視察した。商店街は長屋であり、空き店舗のシャッターを組織の力で開けさせることについて研究をし、以下の事業をすべて商店街組織で実施している。①おいでなん処②本町おかず市場③チャレンジショップ④子育て村⑤3月9日青春食堂⑥高校生チャレンジショップ⑦ミンスーパー買い物物支援事業



本館

上之町会館完成



別館

◇上之町会館◇

平成24年1月上之町会館が竣工しました。中心市街地の拠点の一つとして、また、安心安全なまちづくりのため、地域防災センターとして区民をはじめ地域の人々のよりどころとなるよう目指しています。なお、施設概要については、以下のとおりです。

敷地面積510.06㎡、本館は建設面積86.95㎡、延べ床面積161.47㎡、1階大ホール、2階会議室A・B(2)、別館は建設面積101.02㎡、延べ床面積195.07㎡、1階貸店舗(2)、2階賃貸住居(3)。防災センター機能として①非常時電源(太陽光発電及び自家発電)②災害時非常用雨水貯蔵タンク③防災トイレ④アマチュア無線局⑤防災倉庫を備えました。また、平成24年3月29日には地域防災避難訓練も実施しました。

◇中心商店街のにぎわい創出を応援します◇

中心商店街(上之町・中町・下之町の区域)を活性化するための「商店街のにぎわい創出事業」に対し補助金を交付します。補助対象者は中心商店街の活性化に取り組もうとする団体などで、補助率は補助対象経費の3分の1以内です。詳しいことは、街なか対策課まで、気軽にご相談ください。



岩村田本町商店街 (おかず市場)



岩村田本町商店街 (チャレンジショップ)

佐久市岩村田本町商店街阿部理事長が今後の展開・考え方として、「①キーワードは【集客】【観光】【コミュニケーション】(半径300mの範囲)【イベント(人数でなく売上)】【②テーマはメンバーチェンジであり、個店の売り上げが上がれば魅力も向上するはずである。③国のコンパクトな住みよいまちづくりを理解すること。④メンバー構成は【企画】【行動】【実践】部隊を作り、よその・わかもの・ばかもの・よく言うが、これからは女性を登用することが重要である。後継者だけでなく他の若者を取り入れること。⑤とにかく会議所、市役所、商店がスクラムを組み、誰がやるのかを明確に！⑥まちは畑であり耕していないとダメになる。ただし、耕すのは行政ではない。」と熱く語ってくれました。

◇地域コミュニティ活性化事業◇ 本町通り
まちづくり研究会 代表 中島 庸一

地域の繋がりを再生するために、本町通りまちづくり研究会を発足し、以下の事業を群馬県の「まちうち再生総合支援事業」を活用し、平成23年度に計画、実施しましたので報告します。

○地域コミュニティスポットの運営

地域コミュニティスポット「おなかま屋」を開設し、各種イベント時には市民交流広場として活用しました。また、エコステーション機能を兼ねて活用しています。また、「日本一の河岸段丘展」及び「河岸段丘」についての市民講座を開催し、地域資源の発掘、発信に寄与しました。

○空き地活用事業

空き地を活用し、六斎市(毎月第2土曜日)を開催し、地元の新鮮な野菜などを販売しました。また、木製ベンチを空

き地に設置し、憩いの場所づくりにつとめました。

○買い物物代行事業、出張商店街事業、生活サービス事業等

近年の社会問題である「買い物弱者」対策に、地域及び商店街がいかに関与すべきかを検証しました。買い物物代行事業及び出張商店街を実施しましたが、今後、需要者のニーズをいかに取り込むかが課題と考えます。また、利用者が買い物や生活サービスだけでなく「会話」を必要としていることもわかりました。

◎実施の効果

本事業の中で行った地域コミュニティの再生という観点から地域住民の居場所づくり、交流によるサービスの展開を模索することにより、中心市街地(商業部門)の存在意義を顧みるよいきっかけとなりました。

◇交通量調査を実施します◇

中心市街地まちづくり事業における交通の流れを測定するため、上之町と下之町の2箇所において5月27日(日)・29日(火)午前7時から午後7時までの日程で実施します。

◇土地区画整理事業事業計画の変更◇

事業施行期間を平成37年3月31日まで延伸する計画変更(第4回)を行いました。

◇生方記念文庫・旧沼田貯蓄銀行◇

生方記念文庫については、平成23年度に基本設計を行い、平成24年度に実施設計を行う予定です。また、旧沼田貯蓄銀行については、平成24年度に解体・調査を行う予定です。



◇都市緑化事業◇

市で設置した花壇に昨年同様花を植えます。管理等皆さんのご協力をお願いします。みんなでまちを花で彩りましょう。

就任のあいさつ

都市建設部長 石坂 徳三

このたび、四月一日付けの人事異動により、都市建設部長に就任いたしました石坂徳三でございます。中心市街地街なか再生の担当部長を仰せつかり身の引き締まる思いであり、責任の重さを感じております。

中心市街地は、長い歴史の中で地域独自の文化や伝統を育むなど、現在でも本市の活力や個性を代表する顔であると認識しており、市といたしましても、昔のにぎわいを復活させるために事業の推進を図っているところであります。

街なか再生におきましては、街なか再生関連事業と土地区画整理事業等により、中心市街地の整備改善を図るとともに、街なかを市民の生活や娯楽など、市民交流の拠点とする活性化を目指しております。

これらの事業は、沼田市の一大事業であり、関係者皆様の努力と協力によりまして一定の成果もありましたが、大変難しい諸問題も山積しておりますので、さらなるご理解とご協力を頂き、街なか活性化のため皆様と一緒に努力してまいりたいと考えております。今後ともよろしくお願いいたします。

◇夢蔵演芸会◇

平成24年1月16日たるま市に併せ、本町通り青年会が新春夢蔵演芸会を開催しました。夢蔵内は満席になり、伝統芸能の落語・大神楽を堪能しました。



林家たけ平 さん



鏡味味千代 さん

今年度も引き続き夢蔵を活用した事業を予定しています。

◇キャンドルナイト in 沼田夢蔵市◇

平成23年11月12日及び講に併せ夢蔵市実行委員会(代表 六本木勇治さん)がキャンドルナイト in 沼田夢蔵市を開催しました。

◇今年も始まります!六斎市◇

今年も六斎市が6月9日(土)午前10時から開催されます。8月を除き12月まで毎月第2土曜日に開催します。皆さんお出掛けください。

街なか対策課 人事異動のお知らせ

平成24年4月1日付けで次のとおり人事異動がありました。今後ともよろしく申し上げます。

よろしく申し上げます。【転入】

- 都市建設部長 石坂 徳三(建設課長)
- 補償換地係長 角田 浩(利南公民館長)
- 区画整理係副主幹 高橋 功

(白沢町振興局産業建設課)

大変お世話になりました。【転出】

- 都市建設部長 生方 秀一(総務部長)
- 補償換地係長 高井 克明(国保係長)
- 区画整理係主任 佐藤 孝憲(池田公民館)